



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社グルメ杵屋

コード番号 9850 URL <http://www.gourmet-kineya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 椋本 充士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長

(氏名) 森田 徹

TEL 06-6683-1222

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	9,347	7.8	66	—	67	—	122	—
27年3月期第1四半期	8,668	1.6	△133	—	△132	—	△165	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 52百万円 (186.0%) 27年3月期第1四半期 18百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	5.44	—
27年3月期第1四半期	△7.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	32,068	14,222	43.5	617.85
27年3月期	33,142	14,444	42.8	627.74

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 13,960百万円 27年3月期 14,184百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,098	5.5	56	△26.6	72	△18.1	△8	—	△0.38
通期	38,494	4.7	334	114.3	336	108.4	298	△49.2	13.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	22,610,359 株	27年3月期	22,610,359 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	15,584 株	27年3月期	14,070 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	22,595,545 株	27年3月期1Q	22,403,578 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の財政金融政策の効果及び輸出や生産部門の回復基調を反映し、景気の緩やかな回復局面にありました。

外食産業を取り巻く環境は、依然として日常の食事は消費者の生活防衛意識の高まりによる節約志向が続く一方で、景気回復とともに人材の確保が課題となり、さらに顧客獲得に向けた企業間競争は激化しており厳しい経営環境に直面しています。

このような状況の中、当社グループは、既存店事業の全体的な売上の底上げ、並びにコストコントロールの強化を行いながら、不採算店舗の業態変更を推進致しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高93億47百万円（前年同期比6億78百万円増）、営業利益66百万円（前年同期比2億円増）、経常利益67百万円（前年同期比1億99百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億22百万円（前年同期比2億87百万円増）となりました。

連結売上高	93億47百万円（前年同四半期	86億68百万円）
連結営業利益	66百万円（前年同四半期	△1億33百万円）
連結経常利益	67百万円（前年同四半期	△1億32百万円）
親会社株主に帰属する連結四半期純利益	1億22百万円（前年同四半期	△1億65百万円）

セグメントの業績は次のとおりです。

(レストラン事業)

既存店の業績回復を柱に、新規出店及び業績不振店舗の改装・業態変更を推進いたしました。その結果、新規出店4店舗（前年同期4店舗）、退店2店舗（前年同期3店舗）を行い、当第1四半期連結会計期間末における店舗数は41都道府県に450店舗（3工場を含む。）となりました。改装は6店舗実施し、このうち3店舗の業態変更を行いました。既存店舗の売上が順調に推移し、コストコントロールを推進した事により増収増益となりました。

以上の結果、レストラン事業の売上高は69億44百万円（前年同期比5.9%増）、セグメント利益は2億13百万円（前年同期は53百万円の利益）となりました。

(機内食事業)

関西国際空港における入出国者数増加等により増収となりました。また原材料及び労務費等のコストコントロールが効果を及ぼし増収増益となりました。

以上の結果、機内食事業の売上高は11億52百万円（前年同期比29.5%増）、セグメント損失7百万円（前年同期は58百万円の損失）となりました。

(業務用冷凍食品製造事業)

りんくう工場の冷凍食品の製造受注が減少し減収となりました。原材料及び労務費等のコストコントロールを図りましたが効果が及ばず減収減益となりました。

以上の結果、業務用冷凍食品製造事業の売上高は2億82百万円（前年同期比8.6%減）、セグメント損失62百万円（前年同期は48百万円の損失）となりました。

(不動産賃貸事業)

大阪木津市場(株)の地方卸売市場の入居率はほぼ前期並みに推移しました。

以上の結果、不動産賃貸事業の売上高は1億64百万円（前年同期比0.7%減）、セグメント利益69百万円（前年同期は68百万円の利益）となりました。

(運輸事業)

水間鉄道(株)においては鉄道及びバス旅客数が若干増加したことにより増収となりました。また設備投資による償却費負担増により増収減益となりました。

以上の結果、運輸事業の売上高は1億23百万円（前年同期比3.7%増）、セグメント損失16百万円（前年同期は9百万円の損失）となりました。

(その他)

大阪木津市場(株)で展開しております水産物卸売事業は、魚介の卸売数量がほぼ前期並みに推移しました。日本食糧卸(株)で展開しております米穀卸売事業は、製造受注が安定して増加したことにより増収となりました。原材料等のコストコントロールが効果を及ぼし増収増益となりました。

以上の結果、その他の売上高は6億79百万円（前年同期比8.1%増）、セグメント利益10百万円（前年同期は7百万円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ10億73百万円減少して320億68百万円となりました。これは主に現金及び預金8億24百万円及び投資有価証券1億55百万円の減少によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ8億51百万円減少して178億46百万円となりました。これは主に借入金4億34百万円及び未払消費税等2億36百万円、未払法人税等1億49百万円の減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2億22百万円減少して142億22百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益1億22百万円の計上及び配当金の支払い2億71百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の42.8%から43.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月14日に発表いたしました連結業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,043,055	6,218,420
預け金	934,929	832,562
売掛金	1,072,012	1,072,540
商品及び製品	141,883	138,288
原材料及び貯蔵品	175,895	205,137
短期貸付金	1,523	7,447
繰延税金資産	116,566	116,566
その他	398,646	354,458
貸倒引当金	△3,617	△3,263
流動資産合計	9,880,896	8,942,157
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,741,921	24,728,810
減価償却累計額	△18,289,920	△18,274,224
建物及び構築物(純額)	6,452,000	6,454,585
機械装置及び運搬具	2,252,256	2,258,813
減価償却累計額	△1,903,563	△1,923,341
機械装置及び運搬具(純額)	348,693	335,471
工具、器具及び備品	1,505,565	1,545,859
減価償却累計額	△1,231,392	△1,249,257
工具、器具及び備品(純額)	274,173	296,601
土地	8,123,620	8,123,620
建設仮勘定	5,900	114,224
有形固定資産合計	15,204,386	15,324,503
無形固定資産		
投資その他の資産	80,491	79,489
投資有価証券	1,235,376	1,079,882
長期貸付金	94,963	107,136
差入保証金	6,551,886	6,437,522
その他	119,273	122,928
貸倒引当金	△24,880	△25,045
投資その他の資産合計	7,976,619	7,722,426
固定資産合計	23,261,497	23,126,418
資産合計	33,142,394	32,068,575

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,112,689	1,075,426
短期借入金	300,000	559,400
1年内返済予定の長期借入金	2,773,568	2,765,918
未払金	212,121	242,705
未払費用	1,614,415	1,587,839
リース債務	34,505	34,567
1年内リース資産減損勘定	3,305	-
未払法人税等	239,581	89,623
未払消費税等	466,237	229,895
賞与引当金	77,432	52,385
資産除去債務	24,416	33,826
その他	171,088	225,442
流動負債合計	7,029,361	6,897,029
固定負債		
長期借入金	8,035,498	7,349,006
長期末払金	72,445	77,000
リース債務	108,879	100,214
繰延税金負債	1,545,195	1,528,172
資産除去債務	1,156,778	1,150,373
転貸損失引当金	24,750	24,000
退職給付に係る負債	152,587	150,513
その他	572,235	569,702
固定負債合計	11,668,369	10,948,983
負債合計	18,697,731	17,846,013
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,838,236	5,838,236
資本剰余金	6,767,578	6,767,578
利益剰余金	1,278,475	1,130,202
自己株式	△11,851	△13,312
株主資本合計	13,872,438	13,722,706
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	344,698	268,251
退職給付に係る調整累計額	△32,634	△30,819
その他の包括利益累計額合計	312,063	237,432
非支配株主持分	260,160	262,423
純資産合計	14,444,662	14,222,562
負債純資産合計	33,142,394	32,068,575

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	8,668,713	9,347,532
売上原価	5,313,509	5,665,307
売上総利益	3,355,204	3,682,224
販売費及び一般管理費	3,488,674	3,615,569
営業利益又は営業損失(△)	△133,469	66,654
営業外収益		
受取利息	3,294	3,280
受取配当金	5,750	11,276
投資有価証券売却益	1,640	-
仕入割引	2,917	2,531
賃貸料収入	29,538	15,447
その他	9,912	11,895
営業外収益合計	53,054	44,432
営業外費用		
支払利息	35,500	32,984
賃貸費用	14,331	10,162
その他	2,291	880
営業外費用合計	52,124	44,027
経常利益又は経常損失(△)	△132,539	67,059
特別利益		
固定資産売却益	1	-
投資有価証券売却益	-	116,225
国庫補助金等	15,000	-
その他	522	10,236
特別利益合計	15,524	126,462
特別損失		
固定資産除却損	11,458	10,128
減損損失	1,669	127
商品廃棄損	-	8,003
特別損失合計	13,127	18,259
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△130,143	175,262
法人税、住民税及び事業税	37,382	48,399
法人税等合計	37,382	48,399
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△167,525	126,862
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,474	3,979
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△165,051	122,883

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△167,525	126,862
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	184,055	△76,446
退職給付に係る調整額	1,799	1,998
その他の包括利益合計	185,855	△74,448
四半期包括利益	18,329	52,413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,640	48,249
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,310	4,164

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍 食品製造事 業	不動産賃貸 事業	運輸事業	計				
売上高										
外部顧客に対する 売上高	6,555,913	890,078	309,439	166,164	118,877	8,040,473	628,239	8,668,713	-	8,668,713
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5	1,360	204,658	-	15,325	221,350	157,037	378,387	△378,387	-
計	6,555,919	891,439	514,097	166,164	134,203	8,261,823	785,277	9,047,101	△378,387	8,668,713
セグメント利益又は 損失(△)	53,006	△58,720	△48,505	68,542	△9,206	5,116	7,580	12,696	△146,166	△133,469

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業及び米穀卸売事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△146,166千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍 食品製造事 業	不動産賃貸 事業	運輸事業	計				
売上高										
外部顧客に対する 売上高	6,944,589	1,152,757	282,731	164,935	123,272	8,668,286	679,245	9,347,532	—	9,347,532
セグメント間の内部 売上高又は振替高	81	3,088	114,257	—	15,501	132,929	148,711	281,640	△281,640	—
計	6,944,670	1,155,846	396,989	164,935	138,773	8,801,216	827,956	9,629,172	△281,640	9,347,532
セグメント利益又は 損失(△)	213,742	△7,366	△62,517	69,973	△16,467	197,363	10,754	208,118	△141,463	66,654

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業及び米穀卸売事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△141,463千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。